

2021年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年4月30日

上場会社名 ティ・エス・テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7313 URL <https://www.tstech.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保田 真成
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 郷間 良俊 (TEL) 048(462)1121
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		当期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	346,149	△3.8	26,742	1.6	36,247	26.1	28,082	39.0	20,741	37.7	40,174	358.6
2020年3月期	359,682	△12.7	26,326	△32.1	28,751	△30.6	20,202	△35.0	15,064	△41.5	8,761	△71.6

	基本的1株当たり当期利益	希薄化後1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分当期利益率	資産合計税引前利益率	売上収益営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	152.89	—	7.8	9.9	7.7
2020年3月期	110.77	—	5.9	8.2	7.3

(参考) 持分法による投資損益 2021年3月期 7,658百万円 2020年3月期 481百万円

(注) 1 2021年3月期における「税引前利益」以降の段階利益増加は、持分法適用関連会社の負ののれん発生益の計上等によるものです。

2 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。

「基本的1株当たり当期利益」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しています。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	390,478	301,450	277,017	70.9	2,063.47
2020年3月期	341,820	274,552	254,745	74.5	1,873.20

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。

「1株当たり親会社所有者帰属持分」は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しています。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	25,151	△11,709	△14,647	153,034
2020年3月期	44,193	△5,366	△12,917	149,628

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	親会社所有者帰属持分配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	43.00	—	43.00	86.00	5,847	38.8	2.3
2021年3月期	—	43.00	—	47.00	90.00	6,078	29.4	2.3

(注) 1 2021年3月期期末配当金の内訳 : 普通配当 43円00銭 60周年記念配当 4円00銭

2 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。2021年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しています。

3 2022年3月期の配当予想については、現時点で業績予想の算定が困難であるため未定とし、算定可能となった時点で速やかに公表します。

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

2022年3月期の連結業績予想については、半導体供給不足など自動車市場におけるサプライチェーンの混乱を受け、現時点で合理的に算定することが困難であることから未定とし、算定可能となった時点で速やかに公表します。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 一社（社名）、除外 1社（社名）寧波保稅区提愛思泉盟
汽車內飾有限公司

(注) 詳細は、添付資料P15「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(当連結会計年度における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	136,000,000株	2020年3月期	136,000,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期	1,751,508株	2020年3月期	4,868株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	135,666,169株	2020年3月期	135,995,308株

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。
発行済株式数（普通株式）は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	71,737	△7.3	1,219	7.4	18,553	18.5	16,527	20.2
2020年3月期	77,352	△20.0	1,135	△81.8	15,651	△17.5	13,755	△9.3
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	121.78		—					
2020年3月期	101.15		—					

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。
「1株当たり当期純利益」は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しています。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円		円 銭	円 銭
2021年3月期	150,637	134,029	134,029	89.0	996.76	902.60	
2020年3月期	137,328	122,748	122,748	89.4	902.60	902.60	

(参考) 自己資本 2021年3月期 134,029百万円 2020年3月期 122,748百万円

(注) 1 個別業績における財務諸表については、日本基準に基づき作成しています。
2 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。
「1株当たり純資産」は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2022年3月期の連結業績予想については、半導体供給不足など自動車市場におけるサプライチェーンの混乱を受け、現時点で合理的に算定することが困難であることから未定とし、算定可能となった時点で速やかに公表します。

2021年4月30日開催予定の決算説明会にて使用する決算説明資料については、当社ホームページ (<https://www.tstech.co.jp>) の以下URLにてご覧いただくことができます。

(IR資料) <https://www.tstech.co.jp/ir/>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結財政状態計算書	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結持分変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の世界経済は、新型コロナウイルス感染拡大により極めて厳しい状況となりました。いち早く回復を見せた中国に加え、期中は各国で回復基調が見られましたが、感染再拡大の懸念や、世界的なコンテナ不足や港湾混雑、年度末には半導体供給不足などのサプライチェーンの混乱もあり、未だ先行き不透明な状況が続いています。

当グループにおいては、期初は中国を除く地域での工場稼働停止など大幅な減産を余儀なくされました。その後、中国での急速な景気回復や、その他の地域における挽回生産など、期中は順調な回復を見せましたが、年度末には半導体供給不足による影響を受け、各地域で急速な減産が生じました。そのような中ではありましたが、主要顧客のシェア向上や拡販に向けた積極的な営業展開、未来を見据えた次世代技術開発やさらなる高品質・高効率な生産体制の構築など、将来の成長につながる諸施策を推進してきました。

当連結会計年度における売上収益は3,461億49百万円と前連結会計年度に比べ135億32百万円(3.8%)の減収となりました。利益面では、徹底した合理化による諸経費抑制などの原価低減により、営業利益は267億42百万円と前連結会計年度に比べ4億16百万円(1.6%)の増益となりました。これに加え、株式会社今仙電機製作所を持分法適用関連会社としたことで生じた負ののれん発生益を「持分法による投資利益」に計上したことにより、親会社の所有者に帰属する当期利益は207億41百万円と前連結会計年度に比べ56億77百万円(37.7%)の増益となりました。

USドル/円平均為替レート・・・前連結会計年度累計平均：108.7円⇒当連結会計年度累計平均：106.1円

人民元/円平均為替レート・・・前連結会計年度累計平均：15.6円⇒当連結会計年度累計平均：15.7円

セグメントごとの事業概況及び業績は次のとおりです。

(日本)

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	75,134	78,866	3,732	5.0%
営業利益	6,049	7,140	1,090	18.0%

前連結会計年度との主な増減理由

売上収益 第1四半期連結会計期間を中心とした新型コロナウイルス感染拡大を受けた減産影響はありましたが、株式会社ホンダカーズ埼玉北の連結子会社化等により増収となりました。

営業利益 増収効果に加え、諸経費の抑制や原価低減等により増益となりました。

※新型コロナウイルス感染拡大を受けた工場の稼働停止は発生していませんが、一部の工場で生産調整を実施しました。

(米州)

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	176,346	141,924	△34,422	△19.5%
営業利益	8,054	3,368	△4,686	△58.2%

前連結会計年度との主な増減理由

売上収益 第1四半期連結会計期間に生じた新型コロナウイルス感染拡大による工場稼働停止や、年度末に生じた半導体供給不足など自動車市場におけるサプライチェーンの混乱を受けた減産により減収となりました。

営業利益 諸経費の抑制や原価低減に努めましたが、減収影響等により減益となりました。

※新型コロナウイルス感染拡大を受け、2020年3月下旬から工場の稼働停止が発生しましたが、おおむね同年5月中旬に稼働を再開しています。

(中国)

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	82,729	117,652	34,922	42.2%
営業利益	15,542	23,199	7,656	49.3%

前連結会計年度との主な増減理由

売上収益 中国自動車市場の急速な回復を受けた増産により増収となりました。

営業利益 増収効果に加え、原価低減等により増益となりました。

※2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症による影響はありません。2020年3月期は、2020年2月初旬から3月初旬まで工場の稼働停止が発生しました。

(アジア・欧州)

(単位：百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	51,967	34,021	△17,945	△34.5%
営業利益 (△は損失)	2,109	△2,344	△4,454	－%

前連結会計年度との主な増減理由

売上収益 第1四半期連結会計期間に生じた工場稼働停止やその後の減産など、新型コロナウイルス感染症影響により減収となりました。

営業利益 諸経費の抑制や原価低減等に努めましたが、減収影響に加え、インドにおける四輪車用シート生産体制再編コストの発生等により減益となりました。

※新型コロナウイルス感染拡大を受け、2020年3月下旬から工場の稼働停止が発生しました。国により時期に差はありますが、同年5月初旬より順次稼働を再開しています。

また、事業別の売上収益については下記のとおりです。

(単位：百万円)

	2020年3月期		2021年3月期		前期比増減額	前期比増減率
		構成比		構成比		
二輪事業	4,996	1.4%	4,549	1.3%	△446	△8.9%
四輪事業	348,937	97.0%	328,093	94.8%	△20,843	△6.0%
(シート)	308,580	85.8%	292,728	84.6%	△15,851	△5.1%
(内装品)	40,356	11.2%	35,364	10.2%	△4,992	△12.4%
その他事業	5,748	1.6%	13,506	3.9%	7,757	134.9%
合計	359,682	100.0%	346,149	100.0%	△13,532	△3.8%

※2021年3月期より、自動車販売等を行う株式会社ホンダカーズ埼玉北を連結子会社としたことで「その他事業」が大きく増加しています。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び資本の状況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は、3,904億78百万円と前連結会計年度末に比べ486億57百万円の増加となりました。これは、主要客先からの受注台数の増加等により営業債権及びその他の債権が増加したこと、及び株式会社今仙電機製作所の株式を取得したこと等により持分法で会計処理されている投資が増加したことが主な要因です。

(負債)

負債合計は、890億27百万円と前連結会計年度末に比べ217億59百万円の増加となりました。これは、主要客先からの受注台数の増加等により営業債務及びその他の債務が増加したこと、及び株式会社ホンダカーズ埼玉北を連結したこと等によりその他の流動負債が増加したことが主な要因です。

(資本)

資本合計は、3,014億50百万円と前連結会計年度末に比べ268億98百万円の増加となりました。これは、当期利益の計上により利益剰余金が増加したこと、及び在外営業活動体の換算差額の増加等によりその他の資本の構成要素が増加したことが主な要因です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度に比べ34億6百万円増加し、当連結会計年度末残高は1,530億34百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、251億51百万円と前連結会計年度に比べ190億41百万円の減少となりました。これは、営業債務及びその他の債務の増減額が105億32百万円の減少から61億92百万円の増加となったものの、営業債権及びその他の債権の増減額が237億21百万円の減少から158億63百万円の増加となったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、117億9百万円と前連結会計年度に比べ63億43百万円の増加となりました。これは、持分法で会計処理されている投資の取得による支出が71億99百万円の増加となったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、146億47百万円と前連結会計年度に比べ17億29百万円の増加となりました。これは、配当金の支払額（非支配持分への支払額を含む）が10億70百万円の減少となったものの、自己株式の取得による支出が25億96百万円の増加となったこと等によるものです。

(4) 今後の見通し

2022年3月期の連結業績予想については、半導体供給不足など自動車市場におけるサプライチェーンの混乱を受け、現時点で合理的に算定することが困難であることから未定とし、算定可能となった時点で速やかに公表します。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上を目的に、国際会計基準（IFRS）を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	149,628	153,034
営業債権及びその他の債権	41,500	62,984
その他の金融資産	11,540	5,361
棚卸資産	28,233	33,607
未収法人所得税等	2,281	1,719
その他の流動資産	4,667	6,202
流動資産合計	237,852	262,909
非流動資産		
有形固定資産	68,530	69,053
無形資産	9,366	10,911
持分法で会計処理されている投資	1,596	16,575
その他の金融資産	20,307	25,258
退職給付に係る資産	1,879	3,575
繰延税金資産	1,055	1,748
その他の非流動資産	1,231	445
非流動資産合計	103,967	127,568
資産合計	341,820	390,478

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	51,084	62,943
短期借入金	75	—
その他の金融負債	1,109	1,357
未払法人所得税等	575	2,021
引当金	156	2,851
その他の流動負債	2,965	7,139
流動負債合計	55,965	76,313
非流動負債		
その他の金融負債	2,841	3,952
退職給付に係る負債	1,372	1,648
引当金	2,378	85
繰延税金負債	3,598	5,808
その他の非流動負債	1,111	1,219
非流動負債合計	11,302	12,714
負債合計	67,268	89,027
資本		
資本金	4,700	4,700
資本剰余金	5,171	4,975
自己株式	△5	△2,657
利益剰余金	249,367	264,261
その他の資本の構成要素	△4,487	5,738
親会社の所有者に帰属する持分合計	254,745	277,017
非支配持分	19,806	24,433
資本合計	274,552	301,450
負債及び資本合計	341,820	390,478

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	359,682	346,149
売上原価	△300,307	△288,671
売上総利益	59,374	57,478
販売費及び一般管理費	△33,531	△32,581
その他の収益	1,537	3,072
その他の費用	△1,053	△1,227
営業利益	26,326	26,742
金融収益	2,218	1,983
金融費用	△275	△136
持分法による投資利益	481	7,658
税引前利益	28,751	36,247
法人所得税費用	△8,548	△8,164
当期利益	20,202	28,082
当期利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する当期利益	15,064	20,741
非支配持分に帰属する当期利益	5,137	7,341
当期利益	20,202	28,082
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	110.77	152.89
希薄化後1株当たり当期利益(円)	—	—

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期利益	20,202	28,082
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△421	1,221
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する 資本性金融資産	△1,971	2,754
持分法適用会社に対する持分相当額	—	323
純損益に振り替えられることのない項目合計	△2,393	4,299
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△9,015	7,742
持分法適用会社に対する持分相当額	△32	48
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△9,048	7,791
税引後その他の包括利益	△11,441	12,091
当期包括利益	8,761	40,174
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する当期包括利益	4,864	30,968
非支配持分に帰属する当期包括利益	3,896	9,206
当期包括利益合計	8,761	40,174

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の 構成要素
期首残高	4,700	5,171	△5	240,038	5,712
会計方針の変更による累積的影響額				44	
会計方針の変更を反映した期首残高	4,700	5,171	△5	240,083	5,712
当期包括利益					
当期利益				15,064	
その他の包括利益					△10,200
当期包括利益合計	—	—	—	15,064	△10,200
所有者との取引等					
配当				△5,779	
自己株式の取得			△0		
自己株式の処分					
株式に基づく報酬取引					
子会社に対する所有者持分の変動					
所有者との取引等合計	—	—	△0	△5,779	—
期末残高	4,700	5,171	△5	249,367	△4,487

	親会社の 所有者に帰属 する持分合計	非支配持分	資本合計
期首残高	255,617	21,807	277,424
会計方針の変更による累積的影響額	44		44
会計方針の変更を反映した期首残高	255,662	21,807	277,469
当期包括利益			
当期利益	15,064	5,137	20,202
その他の包括利益	△10,200	△1,240	△11,441
当期包括利益合計	4,864	3,896	8,761
所有者との取引等			
配当	△5,779	△5,898	△11,677
自己株式の取得	△0		△0
自己株式の処分	—		—
株式に基づく報酬取引	—		—
子会社に対する所有者持分の変動	—		—
所有者との取引等合計	△5,780	△5,898	△11,678
期末残高	254,745	19,806	274,552

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の 構成要素
期首残高	4,700	5,171	△5	249,367	△4,487
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した期首残高	4,700	5,171	△5	249,367	△4,487
当期包括利益					
当期利益				20,741	
その他の包括利益					10,226
当期包括利益合計	—	—	—	20,741	10,226
所有者との取引等					
配当				△5,847	
自己株式の取得			△2,943		
自己株式の処分		△291	291		
株式に基づく報酬取引		34			
子会社に対する所有者持分の変動		60			
所有者との取引等合計	—	△196	△2,652	△5,847	—
期末残高	4,700	4,975	△2,657	264,261	5,738

	親会社の 所有者に帰属 する持分合計	非支配持分	資本合計
期首残高	254,745	19,806	274,552
会計方針の変更による累積的影響額	—		—
会計方針の変更を反映した期首残高	254,745	19,806	274,552
当期包括利益			
当期利益	20,741	7,341	28,082
その他の包括利益	10,226	1,864	12,091
当期包括利益合計	30,968	9,206	40,174
所有者との取引等			
配当	△5,847	△4,463	△10,311
自己株式の取得	△2,943		△2,943
自己株式の処分	—		—
株式に基づく報酬取引	34		34
子会社に対する所有者持分の変動	60	△115	△55
所有者との取引等合計	△8,696	△4,579	△13,275
期末残高	277,017	24,433	301,450

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	28,751	36,247
減価償却費及び償却費	12,311	11,440
減損損失	666	142
固定資産処分損益(△は益)	△495	△166
金融収益及び金融費用(△は益)	△1,976	△1,083
持分法による投資損益(△は益)	△481	△7,658
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	23,721	△15,863
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	1,363	1,997
棚卸資産の増減額(△は増加)	△3,299	△3,262
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△10,532	6,192
退職給付に係る資産又は負債の増減額	803	△1,505
引当金の増減額(△は減少)	2,171	402
その他	△698	3,117
小計	52,305	30,002
利息の受取額	1,515	892
配当金の受取額	940	894
利息の支払額	△116	△133
法人所得税等の支払額	△10,452	△6,503
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,193	25,151
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△17,382	△7,495
定期預金の払戻による収入	23,182	11,521
有形固定資産の取得による支出	△7,623	△5,455
有形固定資産の売却による収入	218	698
無形資産の取得による支出	△3,311	△2,206
資本性金融商品の取得による支出	△445	△56
資本性金融商品の売却による収入	2	0
貸付による支出	△241	△121
貸付金の回収による収入	179	214
子会社株式の取得による支出	—	△1,564
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	—	△7,199
その他	53	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,366	△11,709

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△0	—
長期借入金の返済による支出	△150	△75
リース負債の返済による支出	△1,532	△1,754
自己株式の取得による支出	△0	△2,597
配当金の支払額	△5,779	△5,847
非支配持分への配当金の支払額	△5,455	△4,316
非支配持分からの子会社持分取得による支出	—	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,917	△14,647
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,928	4,611
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,981	3,406
現金及び現金同等物の期首残高	128,647	149,628
現金及び現金同等物の期末残高	149,628	153,034

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

当グループは、当社の連結子会社である寧波出口加工区提愛思泉盟汽車内飾有限公司が当社の特定子会社である寧波保稅区提愛思泉盟汽車内飾有限公司を吸収合併しています。これにより、寧波保稅区提愛思泉盟汽車内飾有限公司を当連結会計年度より連結の範囲から除外しています。また、寧波出口加工区提愛思泉盟汽車内飾有限公司は、寧波提愛思汽車内飾有限公司に社名変更しています。なお、同社は特定子会社に該当します。

また、本合併は当社の完全子会社同士の合併であるため、当社の連結業績へ与える影響はありません。

(セグメント情報等)

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、毎月取締役会へ報告されているものです。

当社は、日本をグローバルマザーとして「米州(アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル)」、「中国(中国・香港)」、「アジア・欧州(タイ・フィリピン・インド・インドネシア・イギリス・ハンガリー)」の各地域で構成される地域本部体制を敷いています。各地域には地域本部長が置かれ、各地域の取締役等で構成される地域経営会議にて業務執行に関する方針・計画及び統制等を審議し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は「日本」、「米州」、「中国」、「アジア・欧州」の4つを報告セグメントとしています。

各報告セグメントに属する製品として「日本」、「米州」、「アジア・欧州」は、主に四輪車用シート及び内装品等、二輪車用シート及び樹脂部品等の製造販売を行っています。「中国」は、主に四輪車用シート及び内装品等の製造販売を行っています。

② 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目の金額の算定方法

セグメント間の取引価格は市場価格、総原価を勘案して価格交渉の上、決定しています。

③ 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失、及びその他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア・欧州	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	56,691	175,300	77,636	50,052	359,682	—	359,682
セグメント間の内部売上収益	18,442	1,045	5,093	1,914	26,495	△26,495	—
計	75,134	176,346	82,729	51,967	386,178	△26,495	359,682
セグメント利益	6,049	8,054	15,542	2,109	31,756	△5,430	26,326
金融収益及び金融費用	—	—	—	—	—	—	1,943
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	481
税引前利益	—	—	—	—	—	—	28,751

(注) 1 セグメント利益の調整額△5,430百万円には、セグメント間取引消去△647百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△4,782百万円を含んでいます。

2 報告セグメントの利益は、連結損益計算書上の営業利益ベースの数値です。

その他の重要な項目

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア ・欧州	計		
減価償却費及び償却費	3,161	5,167	2,132	1,863	12,325	△13	12,311
減損損失	—	5	1	659	666	—	666
資本的支出	3,662	2,417	954	584	7,619	—	7,619

(注) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去です。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア ・欧州	計		
売上収益							
外部顧客への売上収益	58,396	141,425	113,784	32,543	346,149	—	346,149
セグメント間の内部売上収益	20,470	498	3,867	1,478	26,315	△26,315	—
計	78,866	141,924	117,652	34,021	372,465	△26,315	346,149
セグメント利益(△は損失)	7,140	3,368	23,199	△2,344	31,362	△4,620	26,742
金融収益及び金融費用	—	—	—	—	—	—	1,846
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	7,658
税引前利益	—	—	—	—	—	—	36,247

(注) 1 セグメント利益の調整額△4,620百万円には、セグメント間取引消去68百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△4,688百万円を含んでいます。

2 報告セグメントの利益は、連結損益計算書上の営業利益ベースの数値です。

その他の重要な項目

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア ・欧州	計		
減価償却費及び償却費	3,275	4,407	2,063	1,702	11,448	△8	11,440
減損損失	1	—	57	84	142	—	142
資本的支出	3,211	1,887	922	664	6,686	—	6,686

(注) 減価償却費の調整額は、セグメント間取引消去です。

④ 製品及びサービスに関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上収益が連結損益計算書の売上収益のほとんどを占めるため、記載を省略しています。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上収益が連結損益計算書の売上収益のほとんどを占めるため、記載を省略しています。

⑤ 地域に関する情報

売上収益

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
日本	56,137	57,846
アメリカ	124,906	100,021
カナダ	42,281	36,597
中国	77,735	114,174
その他	58,620	37,509
合計	359,682	346,149

(注) 売上収益は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しています。

非流動資産(金融商品、繰延税金資産、退職給付に係る資産、保険契約から生じる権利を除く)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
日本	33,724	37,564
アメリカ	18,109	16,823
中国	10,050	10,123
その他	16,012	15,453
合計	77,897	79,965

⑥ 主要な顧客に関する情報

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
本田技研工業株式会社グループ	329,913	314,429

(注) 日本、米州、中国、アジア・欧州の各セグメントにおいて売上収益を計上しています。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

なお、希薄化効果を有する潜在的普通株式はありません。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社の所有者に帰属する 当期利益(百万円)	15,064	20,741
期中平均普通株式数(千株)	135,995	135,666
基本的1株当たり当期利益(円)	110.77	152.89

(注) 当社は、2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っています。

1株当たり情報は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して算定しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。